

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月12日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	17分	大城 憲幸(維新の会)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 畜産振興策について</p> <p>(1) 安定した家畜取り引きのための輸送体制整備計画と今後の課題について伺う。</p> <p>(2) 畜産農家のコスト削減を目的とした港湾等インフラ整備による飼料原料等コスト削減について伺う。</p> <p>2 離島を含めた農村地域の労働者不足について</p> <p>(1) 現状認識と今後の見通しについて伺う。</p> <p>(2) 海外からの実習生等の受け入れ状況と課題について伺う。</p> <p>3 安全・安心な農畜産物生産と輸出戦略について</p> <p>(1) 東京オリンピックや農畜産物輸出に向けた国際基準導入について認識を伺う。</p> <p>(2) 畜産物を扱う屠場等へのHACCP(ハサップ)導入について伺う。</p> <p>(3) 野菜や果樹生産者へのGAP(ギャップ)導入について伺う。</p> <p>(4) 農林高校や農業大学への導入について伺う。</p> <p>4 高齢運転者の事故多発が社会問題となっているが、平成26年から施行された道路交通法により、自動車等の運転に支障を及ぼすおそれのある病気等を対象に運転適性相談が義務づけられている。</p> <p>(1) 適性相談の実施状況と課題について伺う。</p>			

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月12日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	17分	金城 勉(公明党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

- 1 基地問題について
 - (1) 12年の再編見直しによる在沖海兵隊のグアムやハワイへの移転計画の進捗はどうか。
 - (2) 返還まで時間がかかる那覇軍港の軍民共同使用を求めるべきではないか。
 - (3) 仲井真知事が要請した①普天間の5年以内の運用停止、②キンザーの7年以内の全面返還、③地位協定の改定、④オスプレイの半数を県外移転の進捗状況はどうか。
 - (4) 北部訓練場の新設ヘリパッドについて
 - ア 高江周辺のヘリパッド建設の計画を知ったのはいつか。
 - イ 防衛局に位置変更を求めたことがあるか。
 - ウ 北部訓練場ヘリパッドの使用協定締結を求めるべきではないか。
- 2 ドローンの活用について、予定している実証事業の状況はどうか。
- 3 鉄軌道導入の進捗状況について
 - (1) ルート案の検討状況について
 - (2) 工法の検討状況について
- 4 福祉部関連について
 - (1) 多機能共生型施設の評価と設置促進の取り組みについて
 - (2) 障害者福祉について
 - ア 障害者社会参加促進センター設置について
 - イ 障害者ITサポートセンター設置について
 - ウ 障害者優先調達推進法における県の推進策について
 - エ 障害者関係協議組織の情報公開について
- 5 商工労働部関連について
 - (1) 各業種における人手不足の現状、原因、対策について
 - (2) 外国人労働者の受け入れの是非、影響について
 - (3) 過労死防止啓発月間の取り組み、実態調査について
- 6 教育委員会関連について
 - (1) 県内の学校現場でのいじめの実態と対応はどうか。
 - (2) 「チーム学校推進法案」に対する認識について
 - ア 教師の多忙化を緩和する、教師の子供に向き合う時間を確保する、部活の担当に教師はつけない等の工夫をすべきではないか。
 - イ 学校現場での長時間勤務の実態はどうか。
- 7 しまくとぅば普及の取り組みについて
 - (1) しまくとぅば普及の狙いは何か。
 - (2) 「中期しまくとぅば普及推進行動計画」の取り組み状況について
 - (3) しまくとぅば標準語の制定について
- 8 基地内の理容従事者の皆さんから、契約更新時に条件改悪にならないよう支援要請がありました。どのように対応するか。

9 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月12日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	17分	上原 章(公明党)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 知事の政治姿勢について

- (1) 沖縄科学技術大学院大学、沖縄工業高等専門学校、国際物流・金融特区等は、国が沖縄に対し大きくかかわりを持ち実現してきたものだと思うが、知事の認識と評価を伺います。翁長知事が誕生して2年、知事が目指す県勢発展と国とのかかわりについて見解をお聞かせ下さい。
- (2) 2017年に期限切れを迎える沖縄関係の税制特例措置について、取り組みと知事の評価を伺います。
- (3) 県アジア経済戦略構想推進・検証委員会から提出された要望について、知事の評価と対応を伺います。

2 経済、雇用対策について

- (1) 国指定伝統的工芸品「琉球漆器」産業が低迷しているとの報道がありました。沖縄県の工芸品は国内外に誇れるものであり、その振興は本県経済の発展に極めて重要と考えます。知事は伝統工芸などに高付加価値をつけた産業化を図るとしているが、取り組みと効果を伺います。
- (2) 「航空機整備基地整備事業」は経済や雇用に大きく寄与すると期待されるが、進捗状況と効果を伺います。
- (3) 県が取り組む「大学生等県外就職チャレンジプログラム」は、県外に羽ばたく多くの若者に道を開くものと思うが効果を伺います。あわせて県外で学ぶ県内出身者の大学生等が県内就職を希望する場合、旅費等の支援ができないか伺います。どちらも県内出身者に変わりはなく、県内に優秀な人材を確保することは、将来の沖縄県にとって重要と考えます。

3 福祉、教育行政について

- (1) 子供の多い本県にとって、「子育て世代包括支援センター」の設置は大変重要な取り組みです。内容と今後の進捗を伺います。
- (2) 知事は子供医療費無償化に取り組むと公約に掲げているが、翁長県政2年間でどのような議論・推進があったか伺います。
- (3) 格差なき保育環境で子供たちを育てるため、県認可外保育園連絡協議会は県に対し4項目の政策提言を要望しました。大変重要な取り組みだと考えるが、内容及び対応を伺います。
- (4) 管理栄養士の必要性及び養成について、本県の現状と県の取り組みを伺います。
- (5) 国は2019年度までに全ての公立中学校区(約1万人)にスクールソーシャルワーカーを配置するとしていました。県内小中学校の配置について、現状・効果と今後の取り組みを伺います。
- (6) 給付型奨学金制度について、県内大学を対象にした制度を検討できないか伺います。

4 離島振興について

- (1) 沖縄本島周辺離島の水道料金本島並み、水道の広域化はいつ実現できるのか伺います。
- (2) 久米島空港の給油施設の整備は必要と考えるがどうか。
- (3) 「球美の島交流促進事業」の割引率を小規模離島並みに拡充できないか伺います。

5 公安行政について

- (1) 本県の警察官の配置は全国と比較して十分なのか。
 - (2) 警察官をふやす等、警察力を充実及び強化すること。内容と効果を伺います。
- 6 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月12日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	17分	金城 泰邦(公明党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 在沖米軍基地に従事する米軍人及び軍属関係者との向き合い方について</p> <p>(1) 在沖米軍人及び軍属関係者と地域住民が交流するフレンドシップ事業を推進することにより、フェイストゥフェイスで顔の見える関係を構築し、互いの信頼関係を築き上げる施策が必要と考えますが、県の方針について伺います。</p> <p>(2) 在沖米軍人及び軍属関係者が現存する交流事業の種類(英語研修やスペシャルオリンピックス等)及び、その反響や効果について伺います。</p> <p>2 浦添市勢理客シーサー通りの信号機の設置時期について 勢理客シーサー通りの信号機の設置については、平成16年に公明党浦添市議が紹介議員となり、地元住民の署名及び要請書が提出されて以来12年がたちました。ことしに入って、前島(前)県議とともに浦添市都市建設部、公明党市議等と調整を続け、植栽の伐採やバス停の移動等の条件整備を整えるに至った今、信号機の具体的な設置時期について明示していただきたい。</p> <p>3 本部港の護岸整備等について</p> <p>(1) 本部港沖の防波堤の進捗状況について伺います。また、予定されている防波堤の長さは240メートルの計画で足りるとみなしているのか、見解を伺います。</p> <p>(2) クルーズ船専用バースでは用途が制限されていて稼働率が懸念されています。貨物船も利用できるような構造体にしてほしいとの要望があります。旅客と貨物兼用のバースでない費用対効果及び経済効果が高まらないと懸念されますが、県の方針について伺います。</p> <p>4 アスファルト舗装版の道路の切断工事について 粉体の処理をめぐって環境汚染を懸念する声があり、これまでも議会において議論が重ねられてきました。産業廃棄物に指定されたアスファルトの粉体の処理方法について、沖縄県の対応と課題について伺います。</p> <p>5 浦添市浦西中学校付近に交番所を設置することについて 浦西地域の住民及び通り会、PTAの関係者から要望が出されている、浦西中学校区付近への交番設置について伺います。</p> <p>6 障害者福祉施策について 発達障害者の方々などの相談及び就労支援等を担っている、相談支援事業所が経営困難な状況下にあると伺っております。障害者福祉施策の一環として、より一層のニーズが求められる相談支援事業所への事業継続のための支援が必要であると思われま。県の対応について伺います。</p> <p>7 介護従事者として外国人労働者を受け入れることについて 介護従事者の不足により、高齢者の方々を受け皿としての施設が供給不足になっております。高齢者入所施設に、新たに外国人労働者を受け入れることで、供給不足の解消につながるとは思いますが、県の対応について伺います。</p> <p>8 保育士の処遇改善について 保育士の処遇改善は沖縄県の大きな課題であると思っております。臨時的措置が講じられつつも一向に改善の成果が見られません。根本的な原因として、国が定める保育士の公定価格の地域格差が大きな要因になっていると思っております。そこで、沖縄県の保育士の処遇の根拠になっている、公定価格の見直しを求める必要があると思っておりますが、県の対応について伺います。</p> <p>9 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月12日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	17分	比嘉 瑞己(日本共産党)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 深刻な国保財政赤字問題について</p> <p>(1) 市町村の危機的財政状況に対する県の認識を問う。</p> <p>(2) 国の財政支援計画と今後の見通しについて</p> <p>(3) 沖縄戦に起因する問題であり、国に対して責任ある対応を求めるべきである。</p> <p>2 自然環境保護について</p> <p>(1) ヤンバルの森に生息する固有種の現状について</p> <p>(2) ノグチゲラを初めとする天然記念物種の生息数と保護増殖について</p> <p>(3) 世界自然遺産登録に向けた詳細な実態調査が必要である。見解を問う。</p> <p>3 東村高江オスプレイパッド建設について</p> <p>沖縄県・東村・国頭村が、政府にオスプレイを対象とした環境影響評価のやり直しを求め、改めてオスプレイの配備撤回を要求したことは意義あることだ。</p> <p>(1) 環境影響評価のやり直しを求めた理由について</p> <p>(2) 米軍北部訓練場N4地区における政府の事後報告への見解について</p> <p>(3) 防衛省はオスプレイパッド建設をめぐる工法変更を繰り返している。希少な動植物を初めとする自然環境への影響について、県の見解を問う。</p> <p>4 基本的人権である学習権の保障について</p> <p>(1) 小・中・高校の不登校児童生徒数、義務教育未修了者数の推移について</p> <p>(2) 沖縄県に公立夜間中学を設置すべきである。見解を問う。</p> <p>(3) 戦中戦後の混乱期における義務教育未修了者の支援の継続について</p> <p>5 久米島振興について</p> <p>(1) 那覇・久米島間の航空運賃低減事業について、対象者を本島等に住む久米島町出身者や観光客などの交流人口にも広げ、割引率も小規模離島並みに拡充すべきである。</p> <p>(2) 久米島町民のために片道航空運賃割引も認めるべきである。</p> <p>6 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月12日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	17分	平良 昭一(おきなわ)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) トランプ新米国大統領誕生は我が国においても大きな波紋を広げ、特に米軍基地が集中する沖縄にとっても大きな意味合いを持っている。年明けにも知事が訪米する計画も聞くが、新大統領に対する知事の所見を伺う。</p> <p>(2) 地域の特性を生かす活動は重要であり、知事が積極的にトップセールスを展開していることは最大の評価をさせていただきたい。今後の知事のアジア経済戦略構想について伺う。</p> <p>(3) 沖縄関係税制9項目の延長について要請したが、今後の展開における各項目の影響について伺う。</p> <p>(4) 台湾トップセールスについて</p> <p>2 基地問題について</p> <p>(1) 北部訓練場の返還地について</p> <p>ア 返還予定地にダム湖ほどの程度含まれているのか。</p> <p>イ 北部訓練場の返還合意時にオスプレイ配備はなかったことが判明しているが、その件について見解を伺う。</p> <p>(2) 復帰前に返還された旧軍飛行場跡地の補償問題について</p> <p>3 観光振興について</p> <p>(1) 那覇空港国際線ターミナルの整備について</p> <p>(2) 今後のクルーズ船バース整備の展望について</p> <p>4 環境行政について</p> <p>(1) 赤土問題は、環境部だけの問題ではなく、全ての関係部署の努力が必要だと感じるが、それぞれの関係部署の対策を伺う。</p> <p>(2) 改正土壌汚染対策法について</p> <p>(3) 那覇空港滑走路増設事業に伴う土砂規制条例のもとで石材等が搬入されたが、外来種防止対策は十分であるか。見解を伺う。</p> <p>5 準認可保育園導入について</p> <p>6 PC工法の公共工事採用について</p> <p>7 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

平成28年第6回沖縄県議会(定例会)

12月12日(月)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	17分	照屋 大河(社民・社大・結連合)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 世界のウチナーンチュ大会を終えて

- (1) 第6回世界のウチナーンチュ大会を終えての知事の所感、県としての成果と課題について伺う。
- (2) 東京オリンピック・パラリンピックにおける空手競技(形)の県内開催の可能性がなくなったが、県は引き続き、聖火リレールートの中継参加や開会式・閉会式における空手・古武道、エイサー披露などの誘致行動に取り組むという。今後の誘致行動では、世界のウチナーンチュのネットワークも活用すべきではないか。

2 県アジア経済戦略構想について

- (1) 去る11月29日、県アジア経済戦略構想推進・検証委員会から翁長知事に提出された提言書について
 - ア 早期に注力すべき事項とされた「国際物流拠点形成と商流構築に向けた国際物流特区の賃貸工場と付属設備の整備」に関し、うるま市の国際物流拠点産業集積地域の賃貸工場の現状と今後の取り組みについて伺う。
 - イ 新たな取り組み事項とされた「クルーズ需要を予測し、湾港整備や観光推進の計画へ反映させるとともに、マネジメント機能の推進体制の検討」について現状と課題、今後の取り組みについて伺う。

3 障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例について

- (1) 条例が施行されて3年目となるが、この3年を総括し、県民全体を巻き込んだ取り組みだったか。特に障害当事者とともに取り組んできたと言えるか、見解について伺う。
- (2) 9月議会において、施行後の課題を検証する場の設置を検討するとの答弁だが、現状について伺う。

4 性暴力被害者ワンストップ支援センターについて

- (1) 昨年2月の開設時以来の相談件数の内訳、運用に当たって見えてきた課題について伺う。
- (2) 来年度中に県立中部病院内へ移行し、24時間365日体制にする方針に変わりはないか。実現の見通しについて伺う。

5 保育行政について

県内の認可外保育園が集まる初めての「園長サミット」が11月23日開催された。保育の質がより保障される「準認可園」導入や保育士の処遇改善など4項目の政策提言がまとめられ、12月1日県に対し提出されたようだ。

- (1) 4項目の政策提言に対する県の受けとめについて伺う。
- (2) 県内認可外保育園の果たしてきた役割と現状、現在の園数、園児数について伺う。

6 危険な通学路の見直しについて

登下校中の子供が巻き込まれる事故が相次ぐ中、全国の公立小学校の通学路のうち、歩道と車道が分かれていないなど安全対策が必要な危険箇所がことし3月末時点で計5552カ所に上ることが文部科学省の調査で明らかになった。

- (1) ことし3月末時点での県内各市町村における危険箇所の件数は幾つか。2012年末時点での件数と照らし合わせての改善状況とあわせて伺う。
- (2) 文科省、国交省、警察庁は11月28日付の通知で、教育委員会や学校、警察などが連携して通学路を定期的に点検する、対策に時間がかかる場合はボランティアによる見守り人員の配置で対処するよう求めているが、取り組み状況について伺う。

7 米軍基地問題について

- (1) 嘉手納基地では10月19日未明に、米サウスカロライナ州軍基地所属のF16戦闘機による最大100.2デシベルの騒音が観測された。同日、普天間飛行場でも米海兵隊岩国基地所属のFA18ホーネット戦闘機による116.7デシベルの爆音が観測されている。州軍機の未明離陸について嘉手納基地の司令官が「第18航空団の指揮系統に属さず、上級司令部からの指示で離陸の調整をしたが駄目だった」と述べる中、嘉手納、普天間両基地における騒音防止協定は破綻しているに等しい。県として日米地位協定の改定要求と並行する形で、より実効性ある新たな騒音防止協定の締結を日米両政府に求めていくべきではないか。
- (2) 空港や自衛隊基地、米軍基地周辺で航空機へのレーザー照射やたこ揚げが新たに規制対象となる「航空法特例法」の施行令改正に関し、航空法上の航空交通管制圏が設定されていない普天間飛行場周辺での行為は規制の対象外になると国交省が明らかにしているが、嘉手納基地ではどうなるか。

8 我が会派の代表質問との関連について